

国債先物・国債先物オプション取引

2016年7月

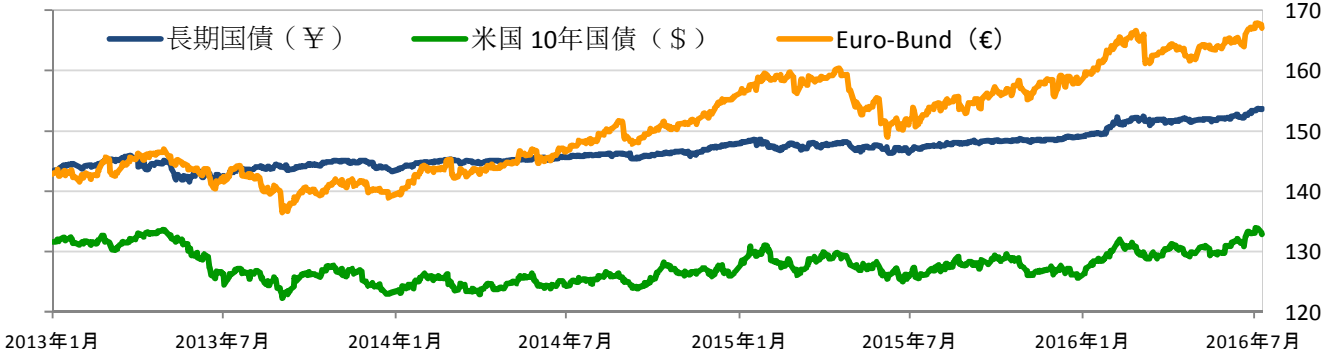
概要

- ・ 国債先物市場は、**日本の円金利の指標**であり、世界で最も流動性の高い市場の一つです。
- ・ 午前8時45分から翌午前5時30分まで(約21時間)の取引が可能であり、**世界の主要なマーケットの取引時間をカバー**しています。
- ・ **長期国債(10年)**と**超長期国債(20年)**の先物市場が整備されています。
- ・ 長期国債先物取引では受渡決済、**ミニ長期国債先物取引(10年のみ)**では**差金決済**が可能です。
- ・ **国債先物オプション市場を通して**、国債先物のボラティリティに投資することが可能なほか、様々なストラテジーを組むことも可能です。

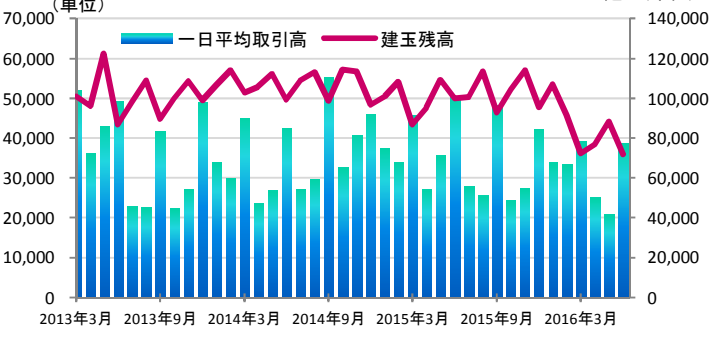
市況

(1)長期国債先物取引

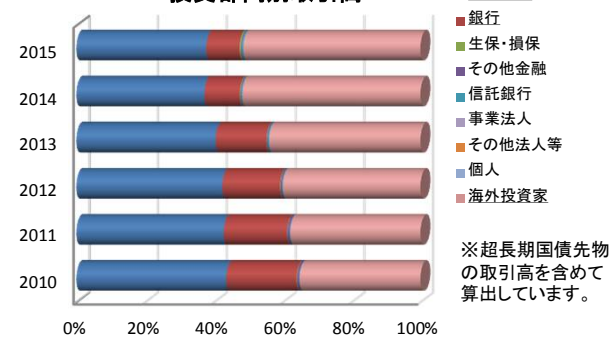
国債先物価格推移



取引高・建玉残高

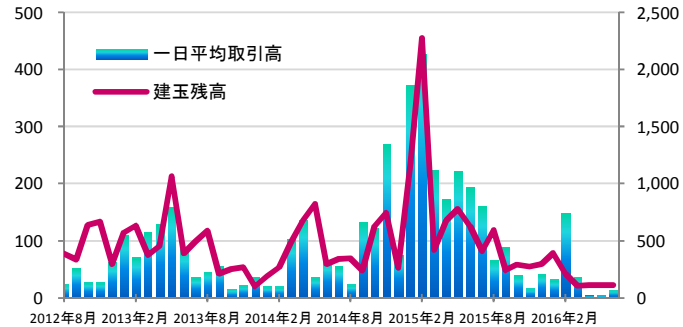


投資部門別取引高



(2)ミニ長期国債先物取引

取引高・建玉残高

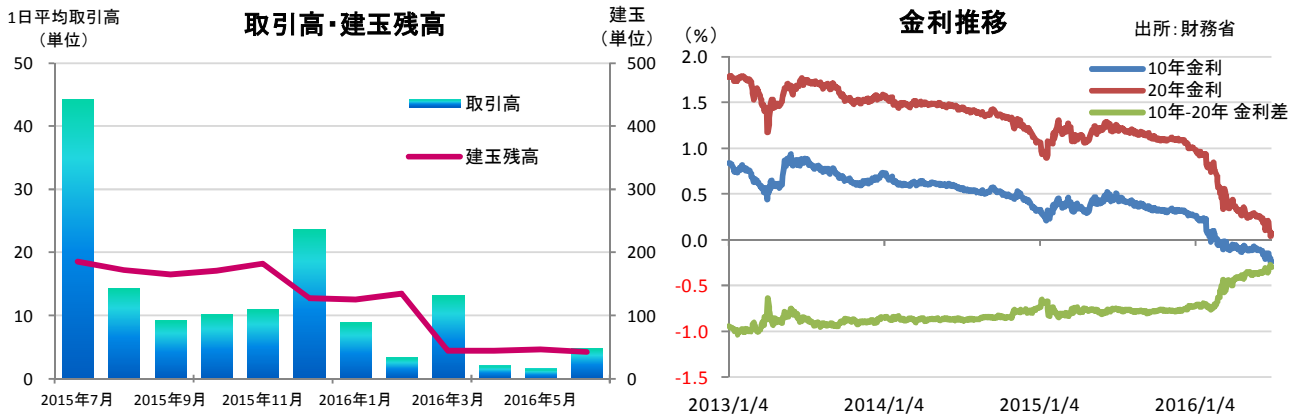


ミニ長期国債先物の特徴

- ・ 長期国債先物の**10分の1のサイズ**です。
- ・ 現物受渡が不要な**差金決済**方式です。
- ・ **アセットマネジメント会社**が精緻なポジション調整のために利用しています。
- ・ **個人投資家**にも利用されています。

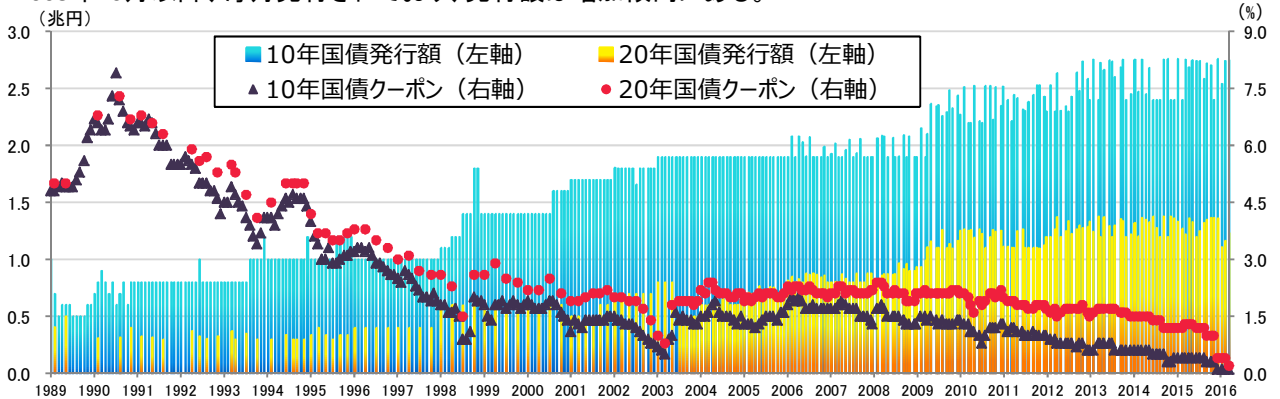
<参考：個人向け取扱い証券会社>
<http://www.jpjx.co.jp/derivatives/securities-firms/mini-jgb-futures/index.html>

(3)超長期国債先物取引



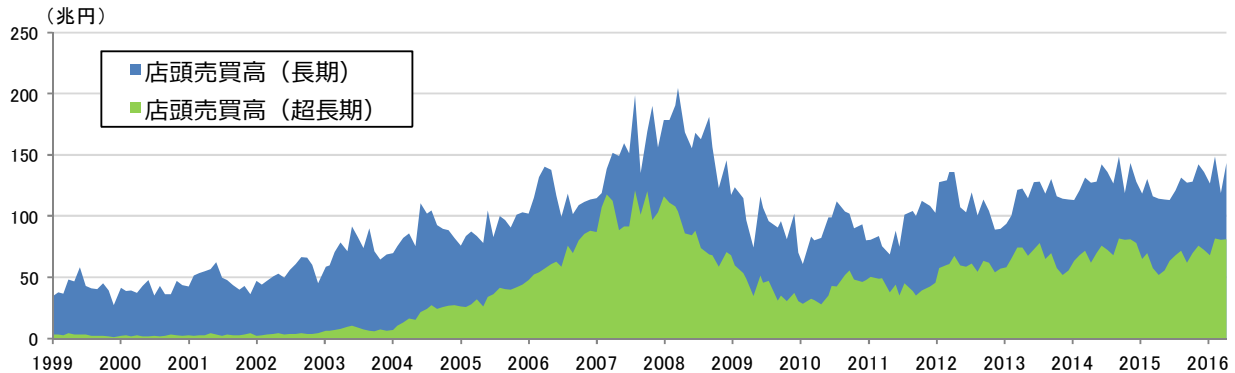
◆発行市場の状況(10年国債、20年国債)

2003年10月以降、毎月発行されており、発行額は増加傾向にある。



◆流通市場の状況

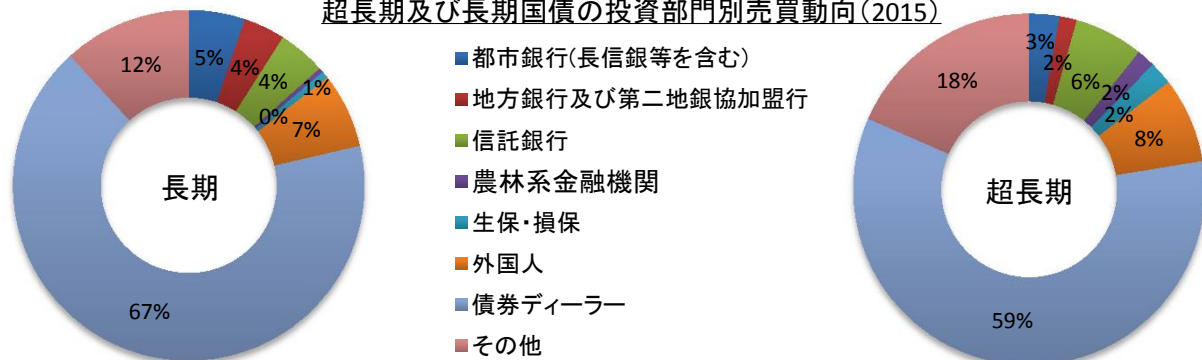
2015年度の超長期国債の店頭売買高は、70~90兆円/月程度となり、長期国債の約6割程度の水準まで拡大。



◆投資家別売買動向

長期国債は銀行の売買が約13%を占めるのに対して、超長期国債での銀行の売買は約11%。

超長期及び長期国債の投資部門別売買動向(2015)



取引制度概要

◆国債先物取引

	長期国債先物取引	ミニ長期国債先物取引	超長期国債先物取引	
対象銘柄	長期国債標準物 (6%、10年)		超長期国債標準物 (3%、20年)	
取引時間	8:45-11:02, 12:30-15:02, (T+1) 15:30-5:30			
限月	3月、6月、9月、12月の3限月取引(最長9か月)			
最終取引日	各限月20日の5営業日前。	各限月20日の6営業日前。	各限月20日の5営業日前。	
売買単位	額面1億円	額面1,000万円	額面1億円	
呼値の単位	額面100円につき1銭	額面100円につき0.5銭	額面100円につき1銭	
制限値幅	通常値幅: ±2.00円 最大値幅: ±3.00円		通常値幅: ±4.00円 最大値幅: ±6.00円	
ストラテジー取引	利用可能。インプライド機能は利用不可。			
最終決済	受渡決済	差金決済	受渡決済	
立会外取引 (J-NET)	取引時間	8:20-15:15, (T+1) 15:25-5:30		
	呼値の単位	額面100円につき0.01銭		
	制限値幅	直近約定値段から ± 当日の基準値段 × 0.5%	BBO仲値から ± 当日の基準値段 × 0.5%	BBO仲値から ± 当日の基準値段 × 0.5%
	最小単位	1 単位		
ギブアップ	可			
建玉制限	なし。 ただし、一定量を超えた場合、大口建玉 報告書提出の必要。	なし	なし。ただし、一定量を超えた場合、大口 建玉報告書提出の必要。	
証拠金(7月15日時点)	720,000円	72,000円	2,720,000円	
取引料	95 円/単位 (+清算手数料49円/単位)	20円/単位 (+清算手数料5円/単位)	95 円/単位 (+清算手数料49円/単位)	
マーケットメイカー (PMM)	—	イービーエヌ・アムロ・クリアリング証券 ソシエテ・ジェネラル証券 メリルリンチ日本証券 (PMM: 4社)	PMM: 2社	
Bloomberg Reuters QUICK	JBA<Comdty> 0#JGB: 601.555	MJBA<Comdty> 0#JMB: 611.555	JJAA <Comdty> 0#JTB: 602.555	

◆長期国債先物オプション取引

取引時間	8:45-11:02, 12:30-15:02, (T+1) 15:30-5:30		
限月	四半期限月取引: 3月、6月、9月、12月限月の直近2限月 短期物限月取引: 3月、6月、9月、12月を除く直近限月 (最大2限月)		
取引最終日	限月の前月の末日		
権利行使期間	取引開始日から取引最終日まで(アメリカン・タイプ)		
権利行使価格	50銭刻みで21種類。その後、先物価格の変動等に応じて追加設定。 ※全オプション取引銘柄について、大阪取引所HPにて確認が可能です。 先物・オプション銘柄参考情報 (http://www.jpx.co.jp/markets/derivatives/jnet-derivative/index.html)		
取引単位	1契約当たり長期国債先物取引の額面1億円分		
呼値の単位	長期国債先物取引の額面100円につき1銭	ストラテジー取引	利用可能。(インプライド機能も可能。)
権利行使に係る決済	権利行使日の取引終了時刻(15:15)に先物取引が成立。		
立会外取引(J-NET)	可	ギブアップ	可
建玉制限	なし。ただし、一定量を超えた場合、大口建玉報告書提出の必要。		
証拠金	SPAN®により算出。SPAN パラメーター http://www.jscc.co.jp/index.html		
取引料	40円/単位 (+清算手数料10円/単位)		
マーケットメイカー	イービーエヌ・アムロ・クリアリング証券、ソシエテ・ジェネラル証券、日産証券、BNPパリバ証券、UBS証券		
Bloomberg	JBA <Comdty> OMON	Reuters	0#JGB++ QUICK 601.n*1*K

(株)大阪取引所

TEL : 050-3377-8645

E-mail : mkt-dept@jpx.co.jp

URL : <http://www.jpx.co.jp/>

免責事項：本資料に関する著作権は、株式会社日本取引所グループにあります。本資料の一部又は全部を無断で転用、複製することはできません。本資料は、当社子会社の先物・オプション取引に関する制度の概要説明のみを目的として提供されるもので、先物・オプション取引の勧誘を目的としたものではありません。先物・オプション取引においては、株式相場、為替相場の変動等によって損失が生じるおそれがあり、差し入れた証拠金の全部若しくは一部を失う、または、差し入れた証拠金を超える損失を被ることがあります。また、相場変動等により証拠金額に不足が生じた場合には、追加の差し入れが必要となります。お取引に際しては、あらかじめお取引先の金融商品取引業者等より交付される契約締結前交付書面等の書面の内容を十分にお読みいただき、商品の性質、取引の仕組み、リスクの存在、手数料等を十分に御理解いただいたうえで、御自身の判断と責任で取引を行っていただきますよう、お願い申し上げます。また、本資料に含まれる記述などの使用に関し、当社及び当社子会社は一切責任を負いません。当社及び当社子会社は本資料に記載の事項に関し、将来予告なしに変更することがあります。